

中川修

東広島市議会だより



誠実・熱意・現場主義！
編集責任者
東広島市議会議員 中川 修
Tel&Fax 082-422-0873

1、初版発行にあたって

平成 27 年度 4 月の統一地方選挙では、皆様方のお力添えにより、東広島市議会へ上位で当選させて頂きありがとうございました。初めての事で、至らぬ点多々ございますが、皆様方のお力になれるよう頑張ってまいる所存でございますので、今後ともご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。この度、東広島市議会だよりを発行させて頂きますのでご一読いただきますようお願い申し上げます。

2、市議会の会派

東広島市議会議の会派は 7 会派あり、最大会派は創生会の 9 名です。（9 名中 7 名が新人議員）
私は市民クラブに所属しており、会派内の連携をしっかり取り、市民の皆様の声を議会へ届けてまいります。

会派名	構成人員	構成議員名				
創生会	9	池田隆興	岩崎和仁	貞岩敬	岡田育三	坪井浩一
		北林光昭	加藤祥一	重森佳代子	鈴木利宏	
威信会	6	牧尾良二	重光秋治	宮川誠子	杉原邦男	高橋典弘
		山下守				
創志会	4	奥谷求	天野正勝	大道博夫	玉川雅彦	
公明党	3	竹川秀明	加根佳基	小川宏子		
市民クラブ	3	石原賢治	中川修	赤木達男		
日本共産党	1	谷晴美				
街おこしをめざす会	1	大谷忠幸				

3、平成27年度第1回臨時会

- 5 月 13 日～15 日に、平成 27 年度第 1 回臨時会が開催され、議長・副議長選挙及び、各委員会のメンバー選出が行われました。
- ①議長は、威信会の山下守議員。副議長は、創生会の鈴木利宏議員が選任されました。
- ②委員会としては、下記に所属が決定。
- ◆常任委員会は総務委員会へ所属
- 所管事項は、総務部・企画振興部・財務部・消防局・選挙管理委員会・公平委員会・監査委員の所管事項、他の委員会に属さない事項。
- ◆広報広聴委員会
- 所管事項は、「議会だより」の編集、発行、ホームページの編集等広報に関することです。

4、平成 27 年度第 2 回東広島市議会

6 月 5 日から 6 月 29 日までの、25 日間で開催

- 【トピックス】
- ①一般会計補正総額 2 億 3 千 39 万 8 千円が可決されました。主なものとして、子育て支援としての私立保育所等施設整備助成事業へ、1 億 5 千 2 2 0 万 1 千円が補正予算として可決しました。
特別会計補正予算としては、産業団地造成事業（寺家産業団地）に 6 8 万 3 千円、国民健康保険に 2 0 5 万 2 千円が補正され、2 議案とも可決しました。
- ②同意案 15 件、議案 15 件、議員提出議案 1 件、については全て同意及び、可決しました。
主な内容として、東広島市立図書館及び火葬場における設置管理条例が制定されました。これは、図書館及び火葬場を指定管理できるものとし、民間企業へ管理運営が出来るものとする内容であります。市民の方へのサービス向上はもちろんのことでありますが、運営に関して内容を良く審議し進めて行くことが重要であり、今後も運営等の内容について確認を行っていきます。
- ③請願第 1 号「中学校卒業までの医療費完全無料化を求める請願」については、文教厚生委員会で予算等を含めて慎重に審議しました。1 万人を超える署名を委員会として重く受け止め、引き続き継続審議を行い、医療費軽減に向けた改善をして行く方向で一致しました。
- ④一般質問で、平成 25 年度より発足した、「住民自治協議会の評価と今後について」と、「自主防災組織について」の 2 点について質問を行いました。住民自治協については、平成 2 5 年度で 4 7 自治協議会全てが立ち上がり、その活動状況についてどの様に評価し、今後の支援について問いました。執行部としては、各地域での特徴を踏まえながら方向付をして行く事と、引き続きの支援を行うと回答を得ました。
また、自主防災組織については、各地域別の災害を想定し、市民一人一人が危機管理できるように、自主防災組織への更なる支援を要請しました。
- ⑤総務委員会において、「地方財政の充実・強化を求める」意見書を提出しました。初めての委員会提出議案でしたが、各委員の意見を聞きながら提出案を取りまとめ、総務委員会として採択されました。また、本会議で委員会提出議案としても可決しました。



一般質問を行う中川修

5、平成 27 年度第 3 回東広島市議会

8 月 28 日から 9 月 24 日までの、28 日間で開催

【トピックス】

①報告事項 5 件、議案（予算案 5 件含む） 3 2 件すべてについて可決されました。
予算については、一般会計で 2 億 7 千 3 4 7 万 6 千円、特別会計では、下水道事業で 3 7 0 万円、国民健康保険で、 2 億 4 千 3 4 9 万、介護保険で、 1 億 4 千 3 1 6 万 8 千円が計上されました。

②一般質問では、寺家地区都市再生計画と教育について質問を行いました。

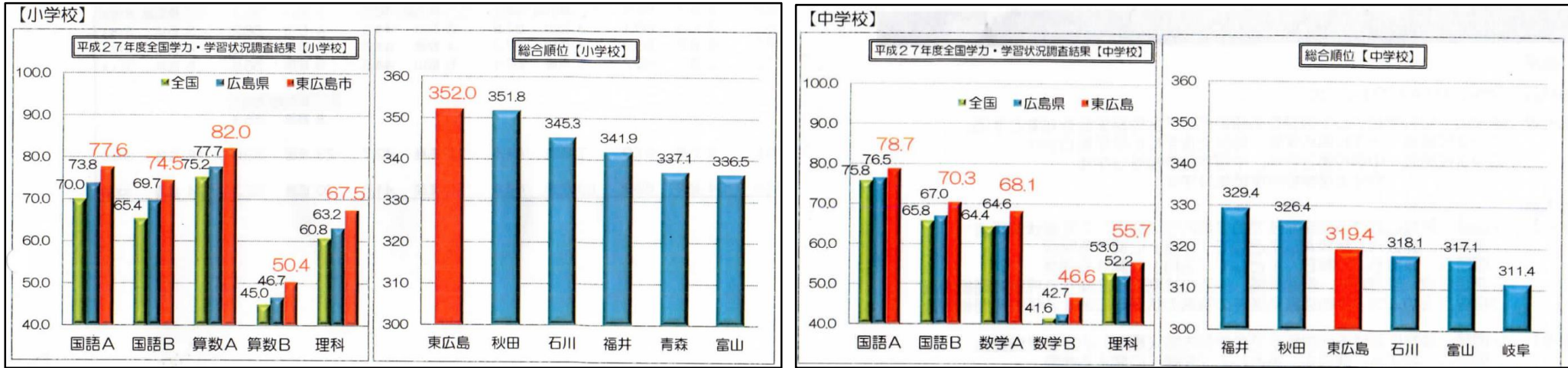
◆都市再生計画で飯田吉行線の 4 車線化などの工事を実施中であるが、完全に開通する目途は立っておらず、朝夕の渋滞が増加することが懸念され、狭隘な旧道を抜け道とし車が通行することで、通学児童や生徒の安全が確保できなくなることから、安全対策について強化するよう要望すると共に、引き続き交通の状態を確認しながら提言していきます。
◆寺家駅という新たな交通結節点が出来ることにより、東広島医療センターへのアクセスが取りやすくなるなど、利便性が向上すると予測されます。新たな交通網の構築について検討中であるとの答弁でしたが、地域の意見も取り込みながら検討して行くよう要望しました。

寺家駅完成予想図

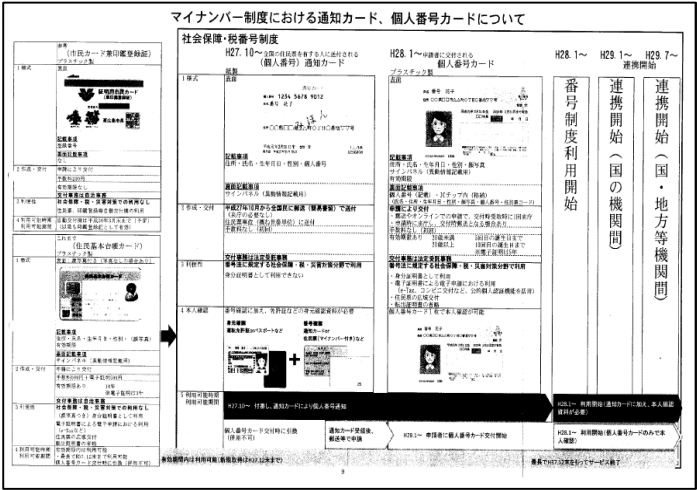


◆学力テストの結果を受けて、今後の東広島市の教育について質問を行いました。総合的には全国平均を超える評価ではあるが、国語や算数（数学）の A・B 問題では、小学校、中学校共に B 問題の点数が下がっている。これは、応用問題に弱いという傾向が出ており、今後の課題として捉え教育を進めて行く必要があると指摘をしました。しかし、東広島市内の学校別でみると、小規模の学校は逆に B の方が高い学校もあるので、要因を調査し、良いところを提言して行きます。

平成 2 7 年度全国学力・学習調査結果 8・26 発表



③マイナンバー制度導入による、条例の制定が行われました。



現在使用されている、市民カード兼印鑑登録証と住民基本台帳カードに代わって、個人番号カード（マイナンバー）に移行されます。市民カード兼印鑑登録証は、自動交付機の使用は平成 3 0 年 3 月まで使える予定です。また、印鑑登録証としては継続使用が可能です。住民基本台帳カードは平成 3 7 年 1 2 月末までは使用できますが、個人番号カードとの併用はできなくなりますので、ご注意願います。マイナンバーカードに個人情報記録されているのではなく、このカードで必要な情報をコンビニなどの端末から引き出すことができるようになります。写真付きのカードは、免許証と同様、身分証明にもなるので、個人番号通知が届いたら、個人番号カード（写真付き）の申請をお勧めします。

東広島市 まち・ひと・しごと創生総合戦略 ～人々に選ばれる「人口 2 0 万都市」への挑戦～

【イメージ図】



④地方創生の総合戦略が策定されました。

全国の市町で策定されている地方創生総合戦略ですが、本市も平成 2 3 年度に策定した「東広島市成長戦略基本方針」を発展的に統合し策定し、少子高齢化・人口減少に歯止めをかけるべく施策と目標値の設定を行いました。本市の強味を活かし、2 0 万人の中核都市を目指すべく、今後 5 年間の取り組みの中で、PDCA のサイクルをしっかりと回し、確かな成果に繋がるよう取り組みます。

編集後記

初めての東広島市議会だよりを作成するにあたり、定例会での決定事項の中で、皆様の暮らしにより関わる事項を記述してまいります。ご意見等がございましたら、中川までご連絡をお願い致します。